学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解
科目コード：120106

人間病態学Ⅲ（演習・実験） Human Pathology Ⅲ

担当教員	今井 美和				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	実習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	病理、微生物、検査、疾患、感染症				
学習目的・目標	目的：代表的な疾患の標本を肉眼的・組織学的に観察し、疾患の理解を深める。また、顕微鏡による微生物の形態観察をとおし、微生物についての理解を深める。 目標：代表的な疾患の病因・病態と代表的な微生物・感染症の特徴を習得する。				

授業計画・内容

回	内容
1	オリエンテーション
2	病理検査
3-4	循環器系疾患、呼吸器系疾患（1）
5-6	顕微鏡の使用方法、細胞・組織の形態、呼吸器系疾患（2）
7-8	消化器系疾患（1）
9-10	消化器系疾患（2）、泌尿器系疾患
11-12	生殖器系疾患、内分泌系疾患、造血器系疾患、骨格系疾患
13-14	神経系疾患、感染症
15	まとめ

教科書	人間病態学Ⅰ・Ⅱで配布したプリント
参考図書等	カラーで学べる病理学（ヌーヴェルヒロカワ） ビジュアル微生物学（ヌーヴェルヒロカワ） ルービン カラー基本病理学（西村書店）
評価指標	・成績評価対象者：履修登録をしている ・レポート内容 100％で評価する。 100/7点（1回のレポート点）×7回（提出回数）＝100点 ＊欠席した回のレポートは提出できない。
関連科目	人間機能学Ⅰ～Ⅲ、人間病態学Ⅰ・Ⅱ、疾病・障害論Ⅰ～Ⅳ、臨床薬理学、公衆衛生学
教員から学生へのメッセージ	・準備するもの：白衣、A4サイズレポート用紙、色鉛筆12色セット ・人間機能学Ⅰ～Ⅲ、人間病態学Ⅰ・Ⅱで学んだ基礎知識を身につけたうえで、実習に出席してください。